◆音楽文化専攻アドミッション・ポリシー

【求める人物像】

・過去から現在、未来の世界中の音楽や芸能と文化に知的好奇心と探究心を持つ人
・音楽や芸能と文化についての調査や研究に必要な基礎能力を備えている人
・音楽や芸能と文化への理解を自らのことばで的確に表現したい人
・音楽や芸能の調査や研究、マネジメント実践を通して視野を広げ、社会性を身につけたいという意欲のある人

【入学前に身につけてほしい学習成果】

・論理的な思考による構成、独創的な発想に基づく表現により、説得力のある文章を書く能力
・音楽の基礎的能力
・高等学校の教科科目を通して修得した基礎知識と語学力

【入学者選抜区分】

・音楽文化専攻では一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜及び社会人選抜を実施します。

【入学者選抜試験の基本方針と実施】

１　一般選抜

・専攻試験では、音楽や芸能と文化についての調査や研究に求められる資質、学力、文章表現力を審査します。受験者の論述を複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
・専攻試験の結果に加えて、音楽の基礎能力試験（音楽学コースは、楽典・聴音・ピアノ。沖縄文化コースは楽典・音楽または舞踊の実技）と大学入学共通テスト（国語及び外国語の２教科必須、他の教科から１科目を選択。英語はリスニングテストを含む。）、面接の結果を総合して合否を判定します。

２　学校推薦型選抜

・本学を専願し、本学および志望専攻に対し高い志望動機・意欲を有している人を対象とします。
・専攻試験では、音楽や芸能と文化についての調査や研究に求められる資質、学力、文章表現力を審査します。受験者の論述を複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
・専攻試験に加え、音楽の基礎能力試験（音楽学コースは、楽典・聴音・ピアノ。沖縄文化コースは楽典・音楽または舞踊の実技）と面接（出願書類を含む）により、高等学校において身につけた学力、思考力、コミュニケーション力等を総合的に評価し、合否を判定します。

３　総合型選抜

・本学および志望専攻に対し、高い志望動機・意欲を有している人を対象とします。
・専攻試験では、音楽や芸能と文化についての調査や研究に求められる資質、学力、文章表現力を小論文及び口述試験により審査します。複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
・専攻試験に加え、プレゼンテーション、入学志願者本人の記載する資料、面接を総合して合否を判定します。

４　社会人選抜

・本学および志望専攻に対し、高い志望動機・意欲を有し、社会経験を経た多様な世代、また多様な知識と経験を積んだ人を対象とします。

・専攻試験では、音楽や芸能と文化についての調査や研究に求められる資質、学力、文章表現力を審査します。受験者の論述を複数の審査員が個々に採点し、集計した結果により評価を決定します。
・専攻試験と面接の結果を総合して合否を判定します。